



# やさいのたっくん

制作 / 天理教少年会本部



演出ノート

## (1)

たっくんはとっても元気な男の子。いしもたくんさん遊んで、お家に帰ってきます。

たっくん「お母さんただいまー。ご飯まだあ、もうお腹ぺぺ。」

お母さん「はいはい、わかってるわよ。

今日はお母さん特製の「ロシ

ケよ。」

たっくん「やったー、ロシケ大好き

。」

ぬく

やさいの  
ぎらいの  
たっくん



(2)

演出ノート



お母さん「でしよ。それと、野菜炒め

よ。」

たっくん「えー、野菜炒めはいらない。」

お母さん「そんなこと言わないで、

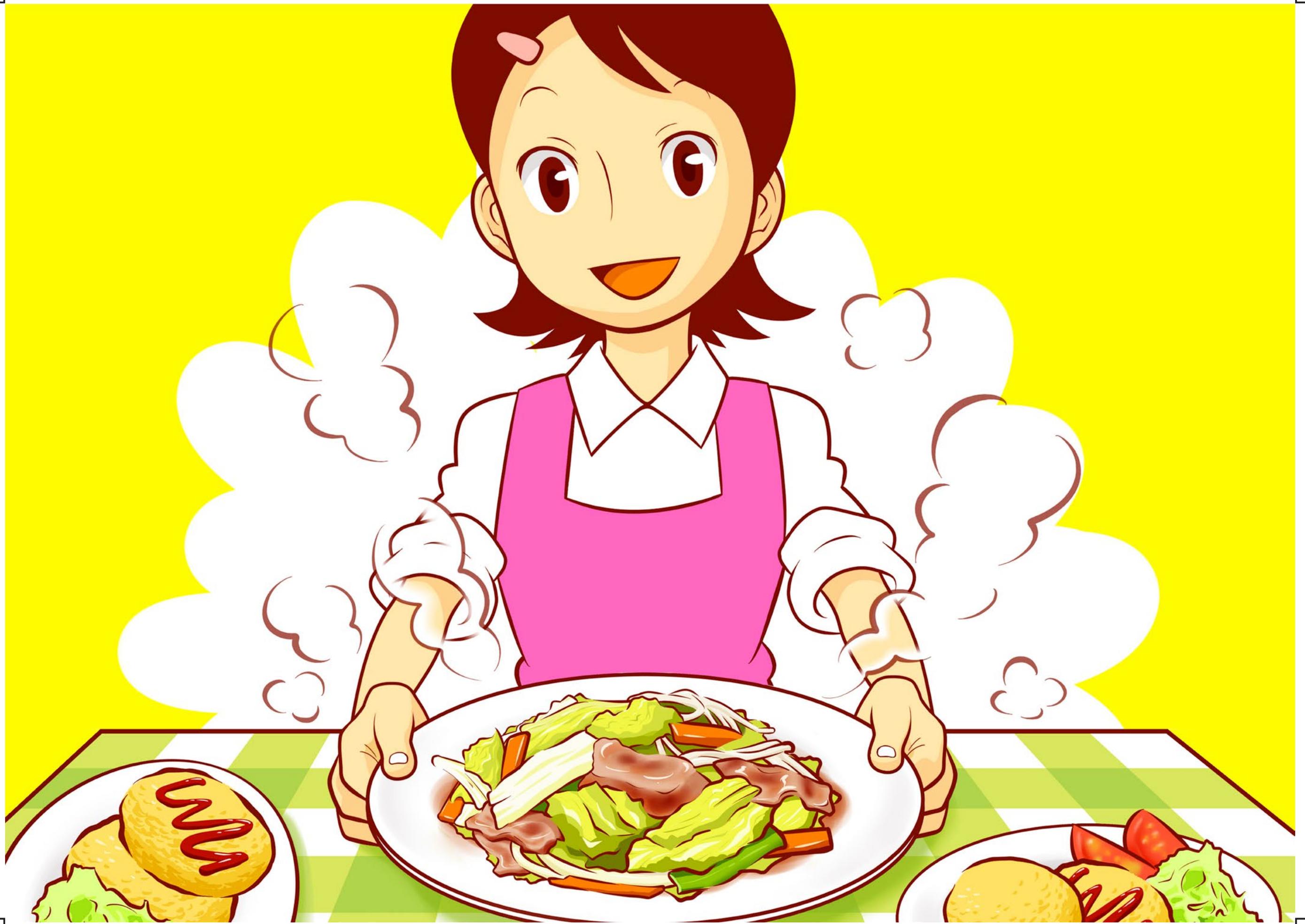
野菜も食べなきゃダメ。さあ、

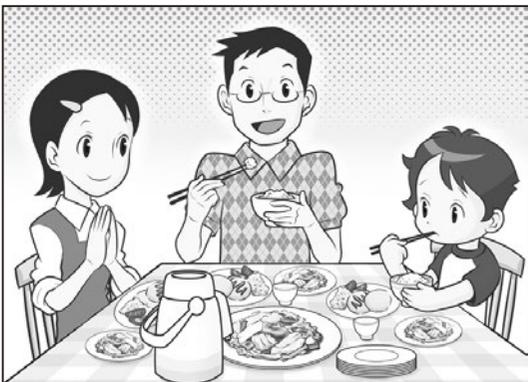
お父さん呼んできて。ご飯に

するわよ。」

たっくん「はーっ。」

ぬ  
く





(3)

みんな 「いただきます。」

お父さん 「コロッケも、野菜炒めもお

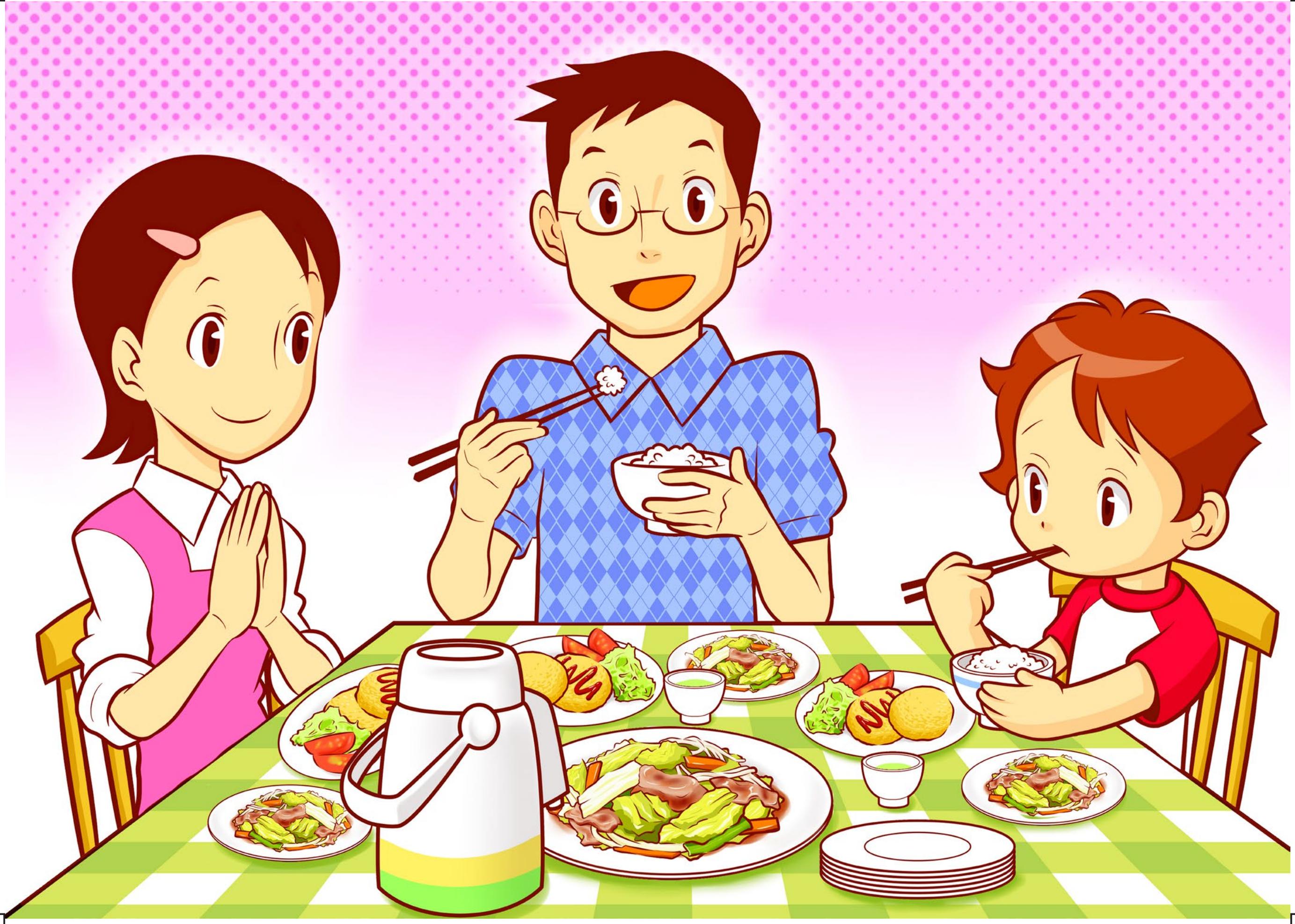
いしいな。お母さんの料理は

どれも最高だな。なあ、たっ

くん。」

たっくん 「うん、うん。」

ぬ  
く



(4)

演出ノート



お母さん「たっくん。また、ニンジンとピーマンだけ残して・・・」

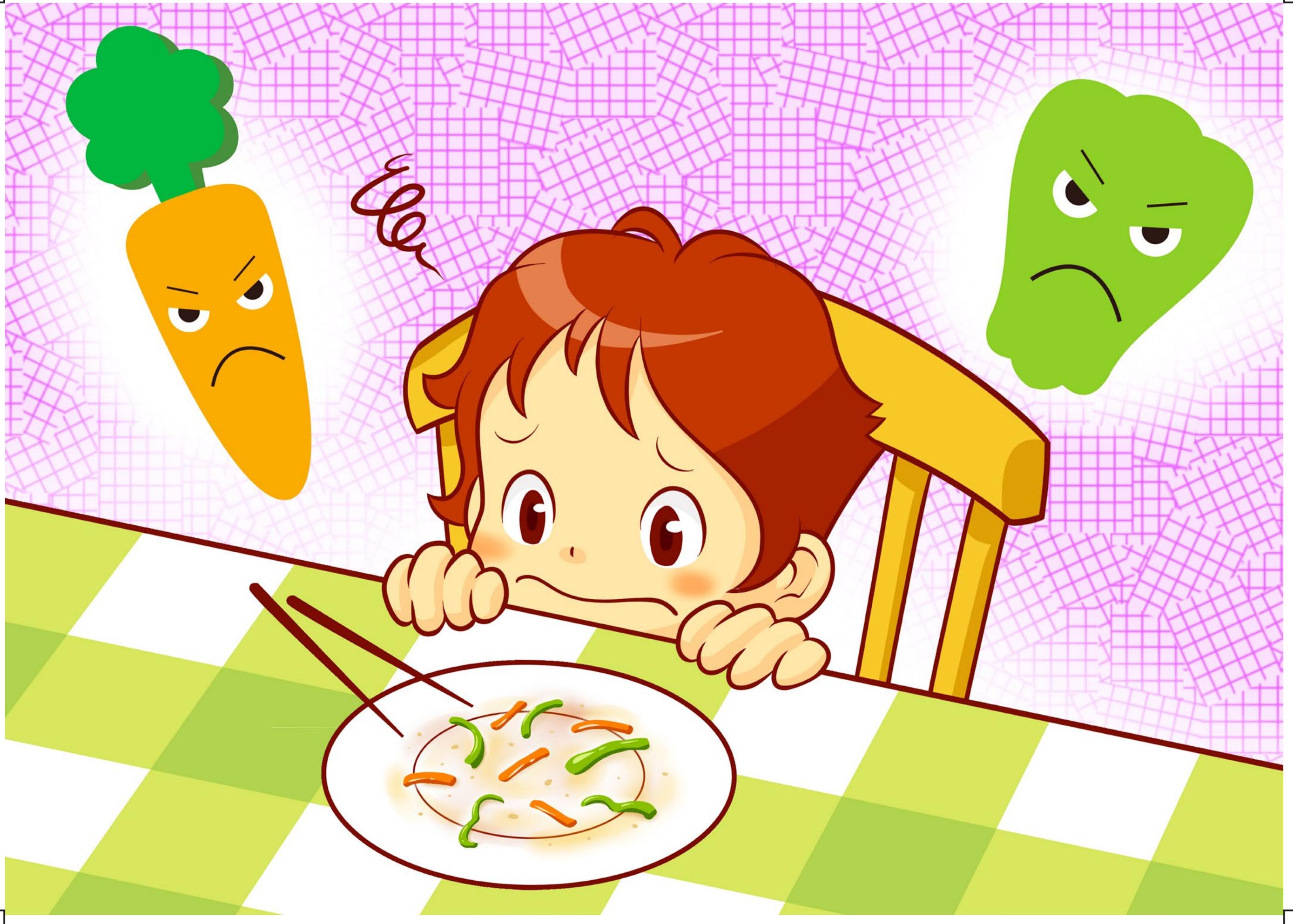
たっくん「だって・・・」

お父さん「たっくんはニンジンとピーマンが嫌いだったな。小さいときのお父さんと一緒だな。」

たっくん「えっ、お父さんもニンジンとピーマンが嫌いだったの？  
なんで食べられるようになったの？」

お父さん「それはね・・・」

ぬく





(5)

お父さん「昔、教会の会長さんに教え

てもらったんだ。野菜が大きい

く育つためには、おひさまや

雨のお恵みが必要なんだよ。

だけど、それは人間の力でつ

くりだせるものじゃないだろ

う。全部親神様のお働きなん

だ。だから、親神様に感謝し

て、何でもおいしいおいし

いって食べたら、丈夫で元氣

な体にしていただけるんだ

よ。」

ぬく





(6)

お父さん「それを聞いてから、お父さ

んは嫌いな物でもがんばって

食べるようにしたんだ。そう

すると、不思議とモリモリ力

がわいてくるような気がする

んだよ。だから、たっくんも

がんばって食べていこう。

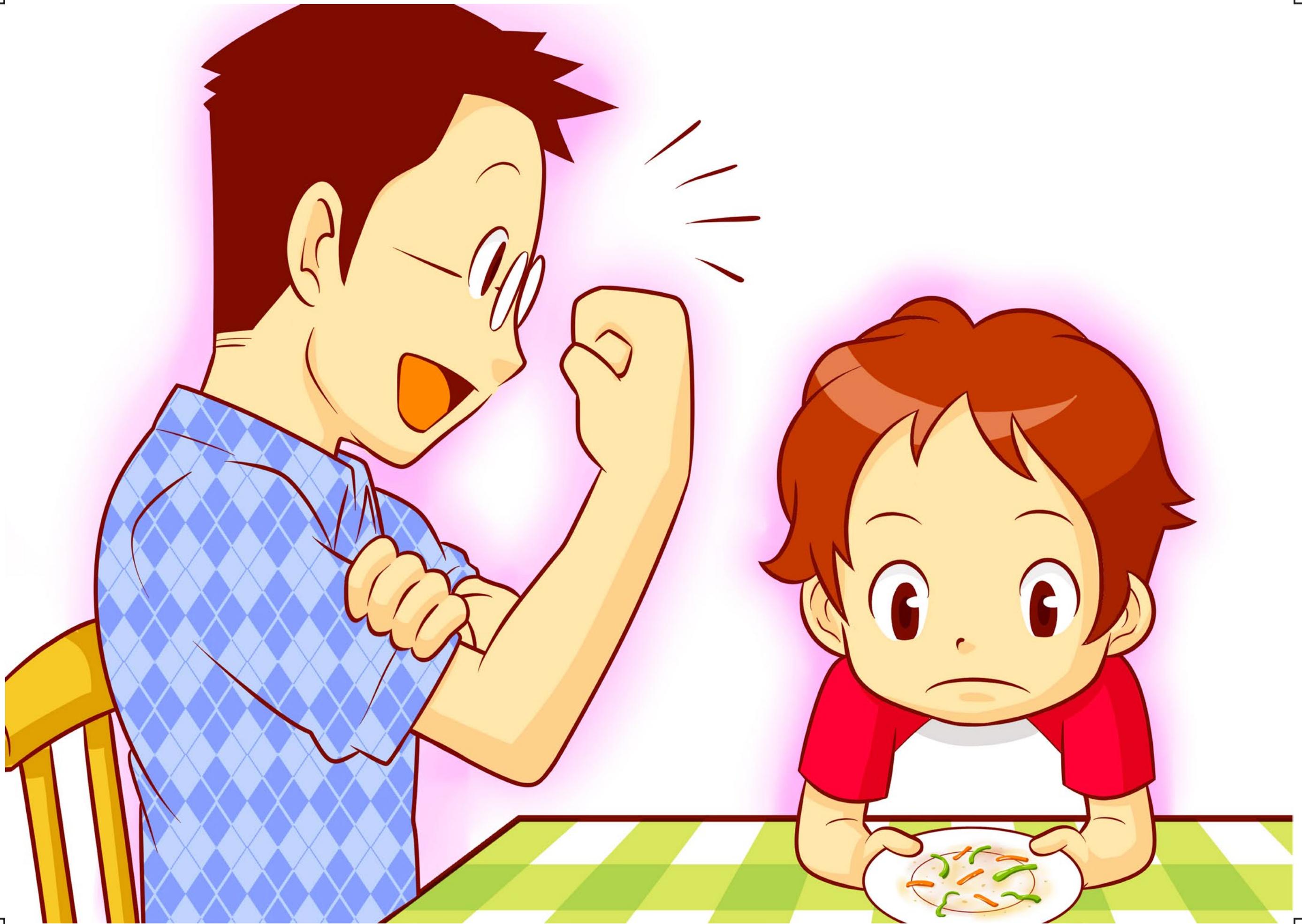
たっくん「うーん、わかった。」

そう言って、たっくんはニン

ジンと。「ローマンを一口パク

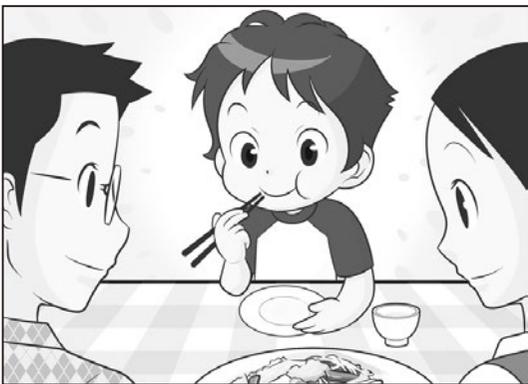
リ。

ぬく



(7)

演出ノート



お母さん「たっくん、どーおっ?」

たっくん「ちよっと苦いけど・・・元気

になってきた気がするよ。」

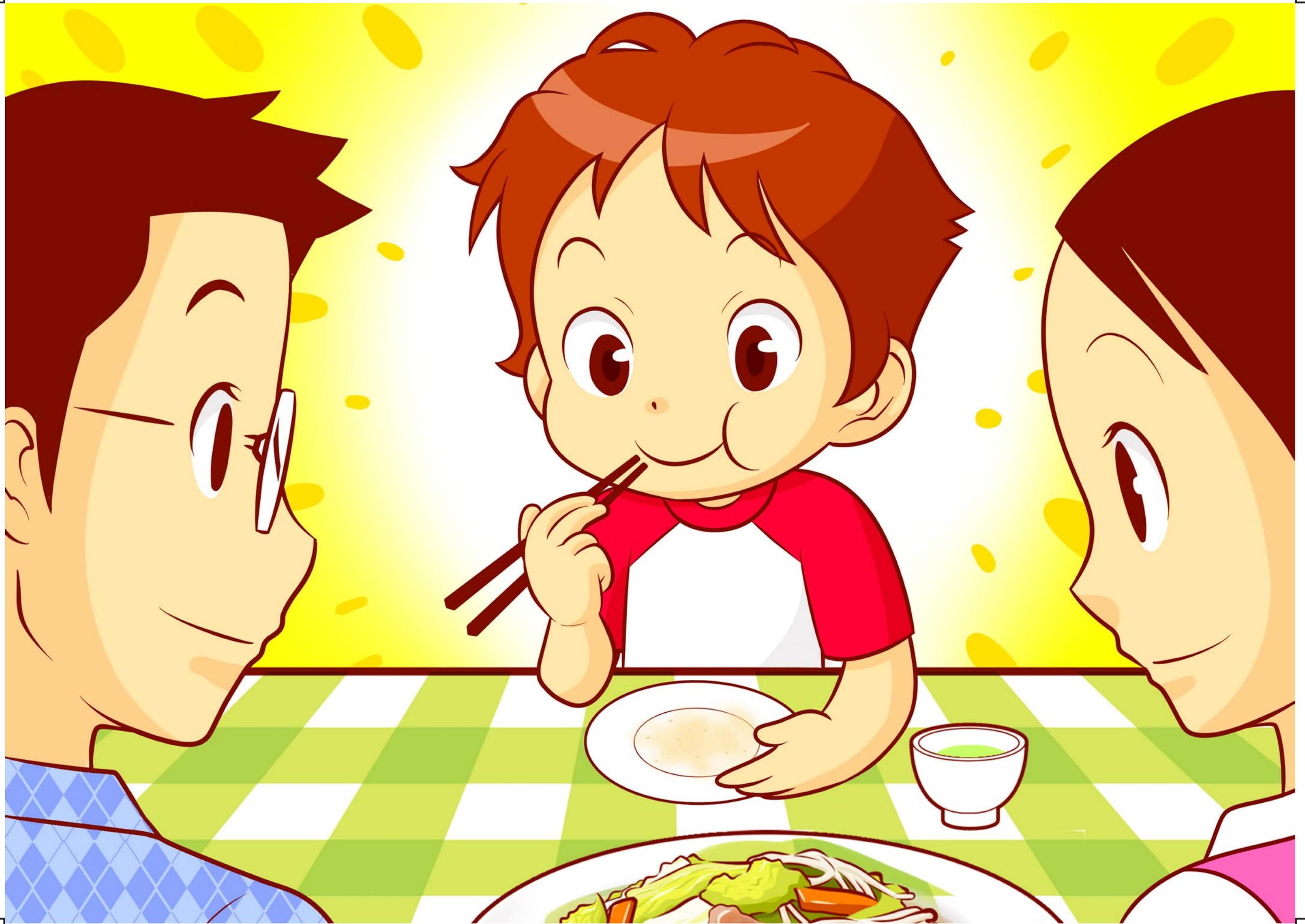
お父さん「よし、さすがだ。親神様も

お喜びだぞ。じゃあ、お父さ

んは、たっくん食べておかわ

らなせよ。」

たっくん「えー、僕だつてー。」





(8)

こうしてたっくんは、野菜も  
モリモリたくさん食<sup>た</sup>べるよう  
になり、ますます元<sup>げん</sup>気<sup>き</sup>に今<sup>き</sup>日<sup>よう</sup>  
も遊<sup>あそ</sup>んでいます。

おしまい

【印刷の手順】 ※両面印刷では順番通りに印刷できません。

① 奇数ページのみをカラー印刷（カラーイラスト面）

② ①で印刷したものの裏に、次頁の【裏表組み合わせ一覧】を  
確認の上、向きに気を付けて偶数ページを印刷

③ 余白をトリム線で切り落とす



→ 切り取り線

④ 紙芝居の順番を整える

※少年会本部では「コツカ再生画用紙」（縦380mm×横270mm）と  
いう厚紙を使用して作成しています。

※カラー面・モノクロ面をそれぞれ別に印刷して、表裏の組み合  
わせを確認の上で、画用紙の両面に貼り付けても作成できます。

※このページは作品の内容と関係ありませんので、印刷しなく  
ても問題ありません。取り扱い説明としてご参照ください。

